学校番号	3029

令和８年度 学 ＳＳ理数

教科	学 SS理数	科目	(学)サイエンス探究	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生後期で決定した選択科目の数学、情報、物理、化学、生物、地学で同じグループで研究を行います。担当教官の助言の下、グループごとに２年時の研究を振り返り、中間発表会でいただいた助言なども参考に、新たな課題を設定し研究の計画を立てます。２年時と同じく、普段の授業や実験、演習のように６５分で完結するものではなく、研究として発展性のあるものを熟考する必要があります。７月の発表会までは主にグループでの研究を行い、担当教官とのディスカッションを経てさらなる計画を立てます。現場で手順や計画を考える時間はあまりないので、入念な計画を立ててから授業時間に臨んで下さい。研究を進めていく上で、苦労することも多々あると思いますが、研究を通して得られる喜びも大きいと思いますので、ぜひ意欲的に取り組んでみて下さい。

2　学習の到達目標

「サイエンス探究」は、「まこと」で培った情報収集力、情報分析力、文章表現力、プレゼンテーション力、「のぞみ」で培った論理的に分析・判断・検証する力、論理的表現力を十二分に活かして、研究活動を進めていきます。研究活動を通して、知的好奇心、科学的に探究する力、論理的に問題を解決する力など、科学する「こころ」と「ちから」を高めていくことを目標とします。大阪府内、全国、さらには海外研修における研究発表などの機会を活かし、研究成果を世界に向けて積極的に情報発信することにも挑戦していきます。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a ：知識・技能	b ：思考・判断・表現	c ：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象とする事象について探究するための必要な知識・技能を身につけている。 理数系等の研究だけでなく、人文社会系等の研究においても、客観的検証ができるように、科学的方法を用いて研究を進め、また、情報分析やデータ処理等において、数学的方法を活用して研究を進めることができる。 課題の探究を通して、知識・技能を論理的に活用する力を身に付けることができている。	対象を多角的複合的に捉え、生徒自身の視点でリサーチクエスチョンを設定して研究計画をたて、課題の解決に向けて研究を進めることができる。 研究を通して得られた情報、調査データ、実験データ等を、科学的もしくは数学的に分析・考察し、論理的に結論を導き出すことができる。 研究成果について、論理的に表現して発表し、また、文章の形として研究報告書をまとめることができる。	研究テーマの魅力・面白さをよく理解し、研究テーマに対する熱意を持っている。 意欲的に研究に取り組み、研究を楽しむことができている。 自己の研究に加え、周りの生徒（LSコースだけでなくSSコースを含め）との研究交流を通して、様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い、科学的あるいは数学的に考えて研究を進め、課題の解決に向けて挑戦しようとする姿勢を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、前期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価基準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査まで	最終発表	研究の最終目標の設定	(a)　(b)　(c) 第２学年の研究結果と課題が整理され、第３学年における研究の最終目標が設定されている。	◎ 研究活動 研究ノート	○ 研究活動 研究ノート	◎ 研究活動 研究ノート
		研究方法の見直し・再確立	(a)　(b)　(c) 研究の最終目標に向かって、研究方法の見直しが行われ、目標に応じた研究方法が確立できている。	◎ 調査活動 研究ノート	○ 調査活動 研究ノート	◎ 調査活動 研究ノート
		研究結果のまとめ 結果の考察・結論の提示	(a)　(b)　(c) 研究結果について、適切に分析・評価され、整理されている。また資料・データ等が適切に分析・解釈され、論理的に結論が導かれている。	○ 研究活動 研究ノート スライド	◎ 研究活動 研究ノート スライド	◎ 研究活動 研究ノート スライド
		最終発表会の実施	(a)　(b)　(c) 論理的で熱意のある発表であり、聞く者の理解への配慮がなされ、質問の趣旨を理解して応答している。	○ スライド プレゼン 質疑応答	◎ スライド プレゼン 質疑応答	◎ スライド プレゼン 質疑応答
前期期末考査まで	報告書の作成	研究報告書の作成	(a)　(b)　(c) 研究の目的・方法・結果・考察・結論について、論理的に明快な文章で表現され、表・グラフ・図・写真・参考文献・キーワードが適切に配置・掲載されている。	◎ 研究活動 研究ノート 研究報告書	◎ 研究活動 研究ノート 研究報告書	◎ 研究活動 研究ノート 研究報告書

※　表中の観点について　　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

表中の記号について　　◎：特に重視　　○：重視